

2学期 始業式 式辞

校長先生から2学期最初のお話をします。42日間の夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。今日は久しぶりに学校に来て、久しぶりに教室に入り、久しぶりに友だちや担任の先生と出合って、新鮮な感じがしたのではないのでしょうか。校長先生も、みなさんの元気な姿を久しぶりに見ることができ、とてもうれしく思います。

さて、みなさんはどんな夏休みを過ごしたのでしょうか。今年はコロナの感染は非常に多かったですが緊急事態宣言などもなく行動制限のない夏休みでした。消毒の徹底やマスクの着用など、十分に感染対策をとりながら、家族の方々と楽しい時間を過ごした人も多いと思います。是非、夏休みの楽しい思い出を、友だち同士で語り合ってほしいと思います。そして、その楽しい大切な思い出を胸にしまって、2学期をしっかりと過ごして行きましょう。

先ほども少し触れましたが、今年の夏休みには、新型コロナウイルスの第7波により、毎日多くの方が感染されていました。コロナ感染防止の取組は、これまでと同じで、マスクの着用、うがい手洗い、消毒の徹底、三密を避けることですが、今回感染が流行しているオミクロン株も、感染力が段違いに強いウイルスであるといわれています。先生方も、児童のみなさんも、いつどこで感染するかわかりません。今一度、気持ちを引き締めて感染防止に努めてほしいと思います。そして、毎日の自分の健康状況を知り、体調が悪いときには無理せず自宅で休養をとってください。

みんなが健康で、楽しく学校生活が送れるよう、一人一人の行動が大切です。しっかりと気をつけていきましょう。

最後に、二学期は一年間で最も長い学期です。その2学期にみなさんに頑張ってもらいたいことが1つあります。これは校長先生からのお願いです。それは何かというと、何か1つ長く続けられることを見つけて、それを長く続けてほしいということです。

例えば、毎日20分間読書をするとか、毎日5つの漢字を練習するとか、毎日3回以上手を挙げてみるとかいうことです。続けることは特別なことでなくてかまいません。

どうしてそういうことをお願いするのかというと、1つのことをやり続けると、いいことがたくさんあるからです。まず、生活がきちんとしてきます。それから、根気強く頑張れるようになります。それから、続けていることがとっても上手になります。そういうことが他の勉強や運動にもよい結果となって現れてくるのです。

みなさんの中にも、1つのことをなかなか続けられない人がいると思います。続けるか続けないかの分かれ道は、その時にそれをするかやらないかだけです。やればできること、それをやるべき時に強い意志でやることです。

この2学期には、ぜひ何か1つ続けたいことを決めて、続けてみてください。長く続けられると、みなさんにとって素晴らしい成果が上がるのではないかと思います

これで校長先生のお話を終わります。

令和4年 9月 1日

杉原谷小学校長 荻野 学